

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	1	基本事務事業名	法定外公共物管理事務	事務事業名	法定外公共物管理事務	公的関与		シート作成日	平成28年6月30日				
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	相原 繁喜				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
			主要施策		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		法定外公共物の管理に関する条例						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路、水路等の用地を使用する者											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	国有財産であった法定外公共物が市に移管されて以降、法定外公共物の管理に関する条例を制定し管理及び負担の適正化を図っているところであります。										
			今年度		適正な維持管理を引き続き行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 境界立会の申請により現地立会を行い、必要に応じて境界確定書を締結しています。														
	② 境界確定書締結により確定した道路・水路等について、用途廃止申請書の提出を受け、用途廃止後に契約管財課へ一般財産として引き継ぎます。														
	③ 境界確定書締結により確定した道路・水路等について、敷地を占用しようとする者及び工事施工する者に申請を義務付け管理基準の範囲内で許可を承認しています。														
	④ 電柱等の占有者から条例に基づき使用料(一般財源)を徴収することで、利用と負担の公平を図ります。														
		⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	境界立会件数					目標									
						実績	50件	55件							
	用途廃止件数					目標									
						実績	5件	14件							
					目標										
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金	10		千円	10		千円	10		千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源	17		千円	150		千円	200		千円				
		一般財源	980		千円	743		千円	1,501		千円				
	計(A)		1,007		千円	903		千円	1,711		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,887 千円		0.500 人	2,905 千円		0.500 人	2,910 千円					
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		人	0 千円					
全体事業費(A+B)		3,894 千円		3,808 千円		4,621 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	譲与を受けた道路・水路等において、管理上の占用及び使用に対する許可制は必要であります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	管理と利用者負担を明確にします。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	受益者負担の適正化に努めます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	位置図の電算化は完了していますが、現在以上の効率性向上及びコストの削減はできません。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	受益に対する負担の公平性を図るため、管理と負担の適正化を行います。人員・事務内容の関係で、維持管理(境界管理)について地籍調査課との調整が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	受益者負担の適正化を図るため国等の道路占用料制度の動向を把握し、占用料の改訂に合わせて見直しを行います。維持管理(境界管理)について、協議を進めます。					改革案、実行計画に沿った事業実施を検討してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	2	基本事務事業名	道路台帳整備事務	事務事業名	道路台帳整備事務	公的関与		シート作成日	平成28年6月30日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	相原 繁喜				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備		<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
	主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路台帳											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	電子化することにより統合型GISの基盤データに利用することで、今後の行政内部のICT環境に役立てます。										
				今年度	平成27年度に竣工した道路改良部分を電算化します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 道路台帳平面図整備(平成27年度改良部分)														
	② 道路台帳調書整備(平成27年度改良部分)														
	③ 路線の見直し														
	④ 未登記道路の登記事務														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
			台帳整備のため指標設定になじまないため			目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	1	道路維持費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	4,698 千円		4,698 千円		5,087 千円								
		計(A)	4,698 千円		4,698 千円		5,087 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,887 千円	0.500 人	2,905 千円	0.500 人	2,910 千円							
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
	全体事業費(A+B)		7,585 千円		7,603 千円		7,997 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	前年度の道路改良部分を電子化することで、さらに完成度の高いシステムとして、より良い住民サービスができます。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市が管理する道路を電算化することで、的確な維持管理業務を行うことができます。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	前年度に竣工した道路改良などについて、翌年度には電算化しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	電算化するまでの基礎資料作成などの事務について、効率化を図るよう努めます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	4	3	A	4	4	4	3	A		
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
		道路台帳管理システムに水路情報などの道路以外の情報を持たせることにより、複合的に活用できるシステム作りを図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	道路台帳システムの電算化としては、完了といえる状態です。現在、毎年度の更新業務が主な業務となっていますが、運用方法の見直しで効率化を図ります。					改革案、実行計画に沿った事業実施を検討してください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	3	基本事務事業名	交通安全施設等整備事務	事務事業名	交通安全施設等整備事務	公的関与		シート作成日	平成28年6月30日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	三木 栄典				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4)環境と人にやさしい道路空間づくり				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市道の区画線、ガードレール、カーブミラー等の交通安全施設											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	見通しの悪い道路等での事故防止のため、区画線、ガードレール、カーブミラーの新設・補修により交通事故の発生件数低減を図ります。										
				今年度	要望をまとめたうえで費用対効果も勘案し、可能な限り交通安全施設の整備を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 区画線新設														
	② ガードレール新設・補修														
	③ カーブミラー新設・補修														
	④ 転落防止柵新設・補修														
	⑤ 車線分離標新設														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	要望箇所施工実績		施工箇所/要望箇所		%	目標	100%	100%	100%						
						実績	32/32=100%	29/29=100%							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	3	道路新設改良費
			平成	26	年度決算	平成	27	年度決算	平成	28	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円							
		県支出金			千円			千円							
		地方債			千円			千円							
		その他特定財源			千円			千円							
		一般財源			10,456 千円			12,981 千円							11,000 千円
		計(A)			10,456 千円			12,981 千円							11,000 千円
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人		2,887 千円	0.500 人		2,905 千円	0.500 人		2,910 千円				
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費			人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円					
全体事業費(A+B)				13,343 千円			15,886 千円			13,910 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい	1.	2.	3.	○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	1. 公共施設でありますので、市で実施しなければ公平性が確保できません。 4. 要望が数多くあり、ニーズの低下は見られません。	○ 少ない	● 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない						
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	1. 内容は設置指針等に準拠しており適切です。 2. 要望箇所は新たに追加されるため、マンネリ化はありません。	○ いえない	● いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる						
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	要望箇所への対応は概ね達成しておりますが、その他にも危険な箇所は数多くあり、これらの必要度を把握し、目標を設定・判定する必要があります。	○ 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している		○ 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	● 十分達成している		● 十分達成している								
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	山間部など供用者が少ない箇所においてはコストが相対的に高くなる箇所もあります。しかしながら、人命にかかわる事業であり、コストだけで判断しかねる部分もあります。	○ 高い	● 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止					
	当面の課題	要望箇所への対応のみではなく、現状の危険箇所を把握し、客観的に必要度が高い箇所への施工を優先的に行うようにします。					安全・安心に通行できる道路環境を作るためには、交通安全施設の整備等は必要不可欠です。引き続き事業推進を図ってください。						
改革案と実行計画	道路の利用者数・交通安全施設の有無による危険度の変化などから必要度の指標を作成し、具体的な目標を設置します。												
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	4	基本事務事業名	市単独事業(市道維持・局部改良)	事務事業名	市単独事業(市道維持・局部改良)	公的関与	シート作成日	平成28年6月30日		
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	川城 慎二		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	道路法					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市道										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	より便利かつ快適・安全な生活道路を市民に提供することが目的です。									
			今年度	市民より要望されている箇所、舗装等の老朽箇所の工事を行います。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 測量設計												
	② 用地交渉												
	③ 土地分筆登記												
	④ 工事発注・監督												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	要望箇所施工実績	施工箇所(進行中含む)/ 要望箇所	%	目標	100%	100%	100%						
				実績	65/75=86.7%	33/43=76.7%							
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	3	道路新設改良費
			平成	26	年度決算	平成	27	年度決算	平成	28	年度予算	備考	
	直接事業費	国庫支出金	24,067 千円		千円		千円		千円				
		県支出金	千円		千円		千円		千円				
		地方債	6,600 千円		千円		千円		千円				
		その他特定財源	千円		千円		千円		千円				
		一般財源	224,397 千円		200,773 千円		109,351 千円						
		計(A)	255,064 千円		200,773 千円		109,351 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.090 人	17,843 千円	3.090 人	17,950 千円	3.090 人	17,982 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		272,907 千円		218,723 千円		127,333 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
							少ない	大きい					少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1.道路法第16条(市町村道の管理は、その路線の存する市町村が行う。)により、道路管理者である市が実施主体の必要があります。2. 4mに改良された道路でない緊急自動車の出入り等に支障をきたすため、継続する必要があります。しかしながら、要望箇所の中には緊急性が低いものもあります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1.適切な工法を検討しています。2.事業毎に箇所・内容が異なるため内容のマンネリ化はありません。3.ありません。4.道路網の整備によって利便性は向上します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	要望箇所を検討し、実施を決定した箇所については概ね工事に着手できているので、目標を達成できています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1.交通量が少なく、効果に対して相対的にコストが高くなってしまいう場合もあります。2.国・県のノウハウを活用できる場面もあり、随時検討を行っていきます。3.現在は適切だと感じますが、予算額の変化によっては見直す余地があります。4.入札などによって、適正なコストで事業を行っています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	3	A	4	4	3	3	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	施工箇所の抽出において、要望者数や他の指標(B/C、現道の擁壁の危険判定等)をより活用できるようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	現状以上に効率的、効果的な道路改良や維持修繕を行うため、整備方法の検討をより積極的に進めていきます。					道路の機能を維持し、市民生活の安心・安全を図ることは必要です。改革案、実行計画に沿った事業を引き続き検討してください。								
委員会指摘事項														



阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	5	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	中央東西線自歩道改良工事	公的関与		シート作成日	平成28年6月30日			
	部局名	建設部			課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	森友 邦明			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 30 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策						<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		歩行者、自転車運転手の通行の安全を図る。											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	中央東西線久勝地区、伊沢地区全線開通を目標にする。										
				今年度	久勝地区は森沢地区交差点付近の改良を予定。伊沢地区は北原地区交差点西側の用地交渉を実施し、交差点事故防止を図る。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 自歩道の整備														
	② 排水施設の整備														
	③ 照明施設の整備														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	事業計画消化率		工事実施区間/施工予定区間		%		目標	65%	81%	93%	100%				
							実績	73%	83%						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	地方道整備事業
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	16,377 千円		41,769 千円		38,016 千円		※H28年は6月補正後の額を記載						
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	36,900 千円		25,800 千円		24,000 千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	24,895 千円		7,640 千円		18,484 千円								
	計(A)		78,172 千円		75,209 千円		80,500 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,887 千円	0.500 人	2,905 千円	0.500 人	2,910 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		81,059 千円		78,114 千円		83,410 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	当区域は通学路となっており、歩行者、自転車の安全確保が求められています。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	自歩道設置による通行空間の隔離は自転車、歩行者の安全確保に有効です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	計画区間について、順調に進んでいます。用地買収区間から随時自歩道整備を進めています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	通学路、農耕路として効率良く活用できます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	久勝地区は約90%が完了して残りあと僅かで全線開通する。用地困難箇所も再度確認。伊沢地区は現在60%の改良が完了したが、補償物件が多いため、緊急を要する箇所を最優先に用地を進めている。事故が多い旧志度山川線交差点も県と協議し、用地買収しだいに県で局部改良工事を実施する。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	事業計画を着実に推進します。					道路沿線には、幼小中高の学校や公民館等の公共施設及び企業等もありますので、通勤、通学の利用者が多くいます。用地関係者の理解を求めて、事業の推進を図ってください。今後、事業の進捗に併せ、林地区の整備計画を立てる必要があります。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	6	基本事務事業名	適正な土地利用の推進事務	事務事業名	開発許可等事務	公的関与		シート作成日	平成28年6月30日			
	部局名	建設部			課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	相原 繁喜			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)調和のとれた土地利用の推進		<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし					
	主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		国土利用計画法等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		開発行為をしようとする者											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	適切な土地利用の制限を行い、良好な住環境の整備を指導します。										
			今年度	適切な土地利用の制限を行い、良好な住環境の整備を指導します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 開発行為の指示を行います。														
	② 阿波市開発事業の調整に関する条例(H17施行)等により、適切な事業用地の開発指導を行います。														
	③ 農地法、建築基準法、消防法、景観法、都市計画法、その他関係法令との調整を行い適切な指導を行います。														
	④														
⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標						
	開発行為の指示 (数値目標設定なし)		申請書届出による		件	目標									
						実績	24	15							
						目標									
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	0 千円		50 千円		260 千円								
	計(A)	0 千円		50 千円		260 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.750 人	4,331 千円	0.750 人	4,357 千円	0.750 人	4,364 千円							
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		4,331 千円		4,407 千円		4,624 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地域における適正な開発事業の実施に関する調整を行います。事業者本人の意識によって、手続きや事業進捗の状況が左右されます。市内の建築確認を要する区域が非常に少なく、他に建築造成を制限・規制するものではありません。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	現在及び将来の市民への健康で快適な環境確保に寄与します。しかし、手続き等の前に建築等の行為が行われる事例も見られ、このことにより規制がかからず、指導による調整となってしまうことがあります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	適正かつ迅速に審査事務を行います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	他部局・関係機関との連携を行います。申請者が行う申請書の作成等、手続きに必要な経費が高額になります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	土地利用計画(都市計画・用途地域・建築主事の確認区域等)の策定時には、取扱要領(手引き)の見直しを検討します。また、太陽光発電施設に関する協議及び相談の件数が非常に多く、他の業務に影響しています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	阿波市国土利用計画、農業振興地域整備計画、阿波市環境基本条例等との整合性を図ります。					市域における適切な土地利用と良好な住環境を守る上で、必要な事業です。継続して取り組んで下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	7	基本事務事業名	適正な土地利用の推進事務	事務事業名	国土利用計画推進事務	公的関与		シート作成日	平成28年6月30日				
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	川城 慎二				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)調和のとれた土地利用の推進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 24 年 ~ 平成 30 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策		(1)土地利用関係計画の総合調整		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		国土利用計画法					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		国土利用計画法に定める届出が必要な土地取引や阿波市の全地域											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	計画的かつ高度な土地利用を推進するため、国土利用計画に基づき農業振興地域整備計画等の見直しや総合調整を行い、土地利用の明確化を図ります。										
				今年度	土地利用関連計画や関連法等についての周知に努めるとともに、市条例等の適正な運用により、適正な土地利用を推進します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 国土利用計画法などの適正な運用を図ります。														
	② 安全で安心な市土の形成を図ります。														
	③ 環境の保全と美しい市土の形成を図ります。														
	④ 土地利用の転換の適正化を図ります。														
	⑤ 土地の有効利用を促進します。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標						
	設定できない		用途別や地域別に土地の有効利用を図る。			目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
		計(A)		0 千円		0 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125 人	722 千円	0.125 人	726 千円	0.125 人	727 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)			722 千円		726 千円		727 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	国土利用計画どおりに土地利用を行うことは、市全体の総合的かつ計画的な土地利用に結びつきます。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	国土利用計画に基づき、市は国土利用計画を定め、その規定に従って推進するため必要です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	目指すべき基本理念に向けて用途別や地域別に土地の有効利用を図ります。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	国土法に係る事務については、最小限の予算と人件費で事務を行っていることから、今以上の削減は難しいと思われます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	計画の推進には、市民や事業者等の理解と積極的な参画が必要となります。市民や事業者、関係機関等に対して啓発していくことが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	関係法令などの適切な運用により、県計画及び本計画など土地利用に関する計画を基本として、土地利用の計画的な調整を行います。また、市のホームページなどにより計画の周知を行います。					計画に基づき適切な調整・運用を行って下さい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	8	基本事務事業名	高速道路整備事業	事務事業名	阿波市スマートIC設置検討業務	公的関与		シート作成日	平成28年6月30日	
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	矢部 泰世		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)四国縦貫自動車道の整備促進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市スマートIC									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	四国縦貫自動車の土成IC・脇町IC間にスマートICが設置されるようにします。								
				今年度	設置要望箇所の絞り込みを進めます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① スマートIC設置可能箇所での調査												
	② 徳島県高規格道路課等との協議												
	③ 国(四国地方整備局・徳島河川国道事務所)、県(高規格道路課)、NEXCO西日本(四国支社)との意見交換会												
	④ 国(四国地方整備局)、徳島県、NEXCO西日本(四国支社)へ要望												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
	協議実施回数		徳島県高規格道路課及び庁内での協議実施回数		回	目標							
						実績	25回	20回					
	意見交換会		国、県、NEXCO西日本との意見交換回数		回	目標							
						実績	1 回	10回					
	要望活動		国、県、NEXCO西日本への要望活動		回	目標							
					実績	1 回	1回						
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	地方道整備事業 備考
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円		※H28年6月補正後の額を記載				
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	497 千円		2,688 千円		1,300 千円						
		計(A)	497 千円		2,688 千円		1,300 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,732 千円	0.300 人	1,743 千円	0.300 人	1,746 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,229 千円		4,431 千円		3,046 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	国内IC間の平均距離が10kmと言われる中、土成IC・脇町IC間は18.8kmと長く、市民の方が高速道路を有効活用しづらい状況であり、中間地点にICが必要とされています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	ICが設置させると、経済効果はもとより、災害発生時には新設される交流防災拠点施設を有効活用でき、災害対策の面でも有効性は十分にあります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	IC設置には、最終的に国土交通大臣の連結許可が必要ですが、そこに至るまでに様々な要件が必要です。その要件に対して、十分に検討、協議を重ねる必要があります。また、関係機関に対して要望活動が必要です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	すでにスマートICを設置している自治体や、事業実施中の自治体の事例を参考にしながら、阿波市ならではの方法を模索することで実現性を高めます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	阿波市としてのスマートIC設置要望箇所を絞り込む必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	さらなる調査と協議を行い、設置要望箇所の絞り込みを行います。					国として阿波市にスマートICの必要性が確認され、国の直轄事業において「準備段階調査」が実施されており、設置箇所の絞り込みを進めて行く上で、国土交通省、県、NEXCOとの連携がいつそう必要になります。早期の設置を目指して下さい。							
委員会指摘事項													



阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	9	基本事務事業名	広域環境処理施設周辺対策事業	事務事業名	道路改良舗装事業	公的関与		シート作成日	平成28年6月30日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	松本 祐樹				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 31 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策						<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等 一般廃棄物中間処理施設対策基金条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	広域環境処理施設周辺対策対象地域												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	広域環境処理施設周辺の市道改良等を実施します。											
			今年度	引き続き、施設周辺道路の改良等を行います。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 測量設計														
	② 用地交渉・土地分筆登記														
	③ 工事発注・監督														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	要望箇所施工実績		施工箇所(進行中含む)/要望箇所		%	目標	100%	100%	100%						
						実績	25/32=78%	28/35=80%							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	6	周辺対策費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	171,135 千円		181,030 千円		213,400 千円								
		一般財源	千円		千円		千円								
		計(A)	171,135 千円		181,030 千円		213,400 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.500 人	14,436 千円	2.500 人	14,523 千円	2.500 人	14,548 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		185,571 千円		195,553 千円		227,948 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	広域環境処理施設周辺対策の一環として道路整備を行っています。要望を精査し、事業効果が高い箇所から順に整備を行っており、必要性が認められます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	周辺地域の現状として、幅員4m未満の未改良道路や排水路整備が出来ていない箇所も多く、要望箇所を整備していくことは、周辺地域の環境向上に有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	要望があった箇所について、概ね事業着手できていますが、用地や補償の問題などにより、事業化できない場合もあります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	入札などによって、適正なコストで事業を行っていますが、県などのノウハウを活用できる場面もあり、随時検討を行っていきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	広域環境処理施設周辺対策事業として道路改良、排水路改良等を行ってきましたが、周辺対策事業の終了時期が近づき、事業実績をまとめる必要があるとともに、これまで挙げてきた要望を精査し、より効果的・効率的に事業を進める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	周辺対策事業での実績をまとめていくとともに、今後も要望箇所を事業化する際に、用地などの地元の同意や改良による事業効果などを検討し、より効率的で有意義な事業となるよう努めてまいります。					広域環境処理施設周辺対策事業も後半となり、事業全体の効果を評価される時期となっています。要望箇所の整備を行いながら、周辺地域の将来を見据えた整備を目指してください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	10	基本事務事業名	火葬場周辺対策事業	事務事業名	道路改良舗装事業	公的関与	シート作成日	平成28年6月30日		
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	川野 一郎		シート作成者名	有井 憲一		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	事業対象地域										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	事業対象地域の道路改良等を実施します。									
			今年度	道路改良工事等を行います。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 測量設計業務												
	② 公共嘱託登記業務												
	③ 工事発注・監督												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
	要望箇所施工実績		施工箇所(進行中含む)		%	目標	100	100	100				
						実績	1/1=100	2/2=100					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	6	周辺対策事業費
			平成	26	年度決算	平成	27	年度決算	平成	28	年度予算	備考	
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円		
		県支出金			千円			千円			千円		
		地方債			千円			千円			千円		
		その他特定財源			千円			千円			千円		
		一般財源			9,318 千円			10,590 千円			10,000 千円		
		計(A)			9,318 千円			10,590 千円			10,000 千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,887 千円		0.500 人	2,905 千円		0.500 人	2,910 千円			
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円				
全体事業費(A+B)				12,205 千円			13,495 千円			12,910 千円			

		チェック項目	一次評価		一次評価の説明	二次評価						
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	火葬場周辺地域の要望は依然として多く、要望箇所の整備ができていない箇所を含め、継続した事業が強く求められています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	火葬場の必要性からも、周辺地域への対策事業は必要であり、現在地での継続した火葬場運営のためには大変有効と思われる。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	地元協議会の要望を踏まえながら計画に基づき整備しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない							
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している							
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している							
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	入札等により、適正なコストで事業を行っていますが、県等のノウハウを活用できる場面もあり、随時検討を行っていきます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	評価点	一次評価				二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	3	A	4	4	3	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
	当面の課題	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点										
改革案と実行計画	火葬場周辺対策事業により道路改良等の整備を行ってきましたが、周辺地域の要望は依然として多く、限られた予算を有効活用するためにも施工方法等、より効果的、効率的に事業を検討する必要があります。				事業要望箇所が多くありますが、地元協議会と連携した事業推進に努めてください。							
委員会指摘事項	年間予算が限られているので、要望箇所を事業化する際に地元協議会と連携して整備に努めます。											